

## 第19回設備診断検討会 議事録

1. 開催日時：平成27年12月21日(月) 10:30～17:20

2. 開催場所：電気クラブ 10階 A会議室

3. 出席者(順不同, 敬称略)

□出席委員：望月主査(大阪大学), 米澤副主査(日本原子力発電), 池田(清)(東京電力), 岩崎(群馬大学), 久保田(テブシステムズ), 小林(中国電力), 座主(北陸電力), 清水(東芝), 津守(日立GE), 堀水(原子力安全推進協会), 横田(関西電力), 大崎(北海道電力) (12名)

□代理出席委員：笠毛(九州電力・池田(純)代理), 鈴木(中部電力・浦野代理), 西村(三菱重工・蓮沼代理), 三好(四国電力・濱口代理) (4名)

□欠席委員：井上(日本非破壊検査協会), 阿部(東北電力), 佐藤(長)(発電設備技術検査協会), 橋本(東京電力) (4名)

□常時参加者：山崎(電源開発・石合代理) (1名)

□事務局：飯田, 大村(日本電気協会) (2名)

4. 配付資料

資料 19-1 設備診断検討会 委員名簿

資料 19-2 第18回設備診断検討会 議事録(案)

資料 19-3 JEAG4221「原子力発電所の設備診断に関する技術指針—回転機械振動診断技術」改定案

資料 19-4 JEAG4222「原子力発電所の設備診断に関する技術指針—潤滑油診断技術」改定案

資料 19-5 JEAG4223「原子力発電所の設備診断に関する技術指針—赤外線サーモグラフィ診断技術」改定案

JEAG 4221-2007 原子力発電所の設備診断に関する技術指針—回転機械振動診断技術 正誤表

JEAG 4222-2008 原子力発電所の設備診断に関する技術指針—潤滑油診断技術 正誤表

JEAG 4223-2008 原子力発電所の設備診断に関する技術指針—サーモグラフィ診断技術 正誤表

5. 議事

(1) 会議定足数確認

事務局より, 代理出席者が紹介され, 主査の承認を得た。検討会委員総数20名に対し, 確認時点で代理出席者を含めて委員出席者数15名で, 規約上の決議条件の「委員総数の2/3以上の出席」を満たしていることが報告された。

(2) 主査の選任

事務局より, 任期満了に伴い, 互選による主査選任手続きを行うことが紹介された。堀水委員から望月主査再任の推薦があり, 挙手による決議を行い, 賛成多数により望月主査再任

が議決された。

望月主査からご挨拶の後、米澤委員を副主査に指名された。

(3) 前回検討会議事録(案)の承認

事務局より、資料 19-2 に基づき、第 18 回設備診断検討会議事録(案)が紹介され、承認された。

(4) 「原子力発電所の設備診断に関する技術指針」の改定案の確認

望月主査、米澤副主査より、資料 19-3, 19-4, 19-5 に基づき、それぞれ以下の改定案が紹介され、検討した。

- ・ JEAG4221 「原子力発電所の設備診断に関する技術指針－回転機械振動診断技術」
- ・ JEAG4222 「原子力発電所の設備診断に関する技術指針－潤滑油診断技術」
- ・ JEAG4223 「原子力発電所の設備診断に関する技術指針－赤外線サーモグラフィ診断技術」

「巻頭言」、「委員名」及び「原子力発電所の設備診断に関する技術指針の制定に当たって」を 3 指針まとめて確認した。

その後、3 指針の内容をそれぞれ確認した。

確認結果を別紙 1~3 に示す。別紙 1~3 は、事務局から検討会委員へ送付する。

なお、修正のとりまとめは米澤副主査が実施する。

以 上